

【桐生市アクションプログラム】

桐生市 都市計画課

■2つの重点プロジェクトを設定

桐生市では、平成26年9月にぐんま“まちづくり”ビジョンを踏まえた桐生市アクションプログラムを策定しました。この中で「都市機能の充実・強化によるまちなか活力の創出」と「歴史・文化資産の保全・活用と交通環境の整備促進によるおもてなしまちづくり」をテーマとして取り組む2つの重点プロジェクトを設定しています。

■都市機能の充実・強化によるまちなか活力の創出

重点プロジェクト1では、商業、交通、行政、教育等の都市機能が市街地に集積している当市の強みを活かし、公有施設や空き家、空き地、空き店舗を有効活用しながら都市機能の維持とさらなる充実を図ることにより、まちなかの魅力を向上させ、まちなかにぎわいや活力を創出することを目指しています。

今年度より居住を目的として市内に住宅を取得する方に、住宅取得費用の一部を補助する「桐生市住宅取得応援事業」を実施しており、旧市街地等の一定の地域で住宅取得した場合や「桐生市空き家・空き地バンク」に登録されている物件を利用して住宅を取得した場合は、加算補助を行っています。まちなかにおける定住人口の維持や空き家・空き地等の現在使用されていない不動産の有効活用は、まちなかにぎわいや活力の創出のための重要な要素であるため、多くの方にこの補助制度を利用してもらえよう周知に努めています。



桐生駅周辺の市街地



桐生新町重伝建地区



新桐生駅周辺

■歴史・文化資産の保全・活用と交通環境の整備促進によるおもてなしまちづくり

重点プロジェクト2では、重要伝統的建造物群保存地区をはじめとした歴史・文化資産の保全・活用に加え、まちなかへ誘導するための広域アクセス機能の強化、多様な移動手段を活用したまちなか回遊性の向上を推進することにより、観光客をはじめとした交流人口の拡大を図り、地域の活性化を目指しています。

特に観光需要を見据えた広域アクセス機能の強化に関する事業として、「新桐生駅前広場整備」と「新桐生駅のバリアフリー化」に向けて取り組んでいきます。首都圏と直結している東武鉄道新桐生駅からまちなかに人を呼び込むためには、鉄道から他交通機関に乗り換えが容易にできる環境整備、交通結節機能の強化が必要と考えています。また、新桐生駅では改札と下り線ホームの間には階段しかなく、車椅子の方や高齢の方が利用しづらい状況となっているため、駅構内とその周辺のバリアフリー化を促進し、利用者の利便性向上を図ることが重要と考えています。

これらの事業については、今後、地元住民や群馬県、鉄道会社等と協議をしながら具体的な整備内容について検討を進めていく予定です。また、重点プロジェクトに挙げている他の事業を同時に推進していくことにより事業効果が最大限発揮されるので、関係部局と積極的に連携を図りながら実施に向けて取り組んでいきます。

